

白岡福音キリスト教会

15号

〒349-0212 埼玉県白岡市新白岡8-6-14
0480-92-6607 <http://shiraoka-church.holy.jp/>
牧師:浜田文夫

2024年6月



真理とは何か―「この人を見よ」

「光と影の画家」と呼ばれたオランダのレンブラントが書いた絵に「エッケ・ホモ」という作品があります。「この人を見よ」と言う意味のラテン語です。同じタイトルの絵は、ほかにもたくさん描かれてきました。「この人」とは、イエス・キリストのことです。

AD30年ごろユダヤ地方を治めた五代目のローマ総督ポンテオ・ピラト(26年-36年)は、裁判の席で、ガリラヤ地方ナザレ出身のイエスに「あなたは何をされたのか」(ヨハネの福音書18章35節)と尋ねました。イエスはユダヤ人の祭司長たちから訴えられていたからです。イエスは、「わたしは、真理について証しするために生まれ、そのために世に来ました。真理に属する者はみな、わたしの声に聞き従います」と答えます。すると、ピラトは「真理とは何なのか」と問い返します。しかし、ピラトはその答えを聞くことなく、イエスを訴えるユダヤ人たちに向かって「私はあの人に何の罪も認めないと宣言しました。しかし、群衆はイエスを訴え続けます。再びピラ

トはイエスに何の罪もないことを示すために、人々の前にイエスを連れて来て、「見よ、この人だ」と言いました。けれども、人々は、イエスを見ると「十字架につける」と叫び始めました。

「見よ、この人だ」というこのことばは、ピラトが問うた「真理とは何なのか」との問いに、ピラト自身が意図せずに「見よ、この人だ」と答えて、人々に指し示すこととなったのです。以来、教会はイエス・キリストを指し示し、そこに明らかにされた神の「真理」を見続けてきました。

ドイツの思想家ニーチェが書いた「この人を見よ」は、聖書に出てくるピラトのことばから来ていますが、意味はまったく逆で、ニーチェの言う「この人」とは、自分のことです。神などに目をくらませず、自分のように強く生きる人間を見て生きろ、とのことのようにですが、ニーチェはその後、精神の崩壊をきすこととなります。「真理」を失って、人は正しく生きることができないことを、ニーチェは証しすることになったのでしょう。

ご案内

礼拝

日曜日 10:30-11:40

教会学校

日曜日 11:45-12:15

聖書と讃美歌は教会に備えがあります。お気軽においで下さい。

こひつじクラブ

毎月第二金曜日

10:30- 12:00

(8月休み・12月は第一金曜)

キッズフレンズ

7/21(日)、10/20(日)、

クリスマス12/8(日)

2025年 2/16(日)



教会インタビュー

きっかけは先輩のあのひとこと

70代男性の教会員

Q1どのようなきっかけでクリスチャンになったのですか？

母の勧めでミッション系の中高大一貫教育を掲げる私立中学を受験し、入学と同時に住居近くの教会を紹介され初めてキリスト教の教会に行きました。この教会は大きな教会で、教会学校の中学科、高等科にほぼ毎週通い高校3年生の10月に受洗しました。受洗のきっかけは、ある先輩の「高校卒業したらもう教会学校はないのだからちゃんと考えたほうがいいぞ。」という一言。受洗すれば教会に居られると思ったんですね。受洗しておめでとうと言われて「あら、おめでたいの？」とちょっと不思議な感じを覚えたような気がします。

Q2クリスチャンになることにとまどいはなかったですか？

教会に引き続き居たいと思っていたので受洗することに特段の戸惑いはなかったと思います。受洗すれば何かが変わるという認識は全くなかったと思います。受洗が何かの変化の契機となる、変化を期待するといった発想はありませんでした。

Q3海外勤務をされていたそうですが、その時の事を教えてください。

神がいるとはこういう事か、と思ったことはあります。契約の基本が日本と全く違うと思いました。日本では甲と乙が直接契約当事者となりますが、欧米では甲、乙に加

えて証人が存在し、甲と神、乙と神が同じ内容の契約を結んだことを証人が確認し、その結果甲と乙の関係が成立するという感じです。欧米での宗教の存在感が強いのはこういったことの積み重なりがあるという事かもしれません。

Q4ご家族帯同での海外生活は、いかがでしたか？

海外生活は、3か所で10年ちょっとになりました。海外ではどこに出かけるのも必ず子供連れで出かけており、家族の密度といったものも高かったと思います。勤務先の国々では日曜日にクリスチャンが行くところ（教会）があり、毎週日曜日は家族全員で教会に行っていました。帰国して子供たちが地元の学校に通いだすと授業以外に子供たちだけの活動等がずいぶん多く、子供たちが小さなころに海外にいて恵まれたと実感しています。

Q5最後に、人生のモットーがあれば教えてください。

聖書は神が作られた世界を知るように、学ぶように、常に誘っていると感じます。この世界を知りたい、わからない何故と思う事が出てくる、そしてもっと知りたいと思います。いろんな本を読みます。

いろんな人と話します。楽しいですね。



毎月第二金曜日10時半～ 会費200円
こひっじクラブは幼稚園や保育園に入る前のお子さんとお母さん(お家の方)のための会です。

小さな子どもがいると毎日大忙しですね。親子で楽しく遊んだり、みんなでおしゃべりをしたり少しホッとする時となればと願っています。一緒に歌ったり、短くやさしい聖書のお話も聞きますよ。

楽しみにしてくださいね。

夏にはプール、秋には運動会やピク

ニック、工作など月ごとにいろいろなプログラムを用意しています。お子さんを遊ばせる場所を探している方、ぜひ一度遊びに来てください。

お問い合わせは当教会まで

2024年の開催日：

6/14・7/12・8月休み・9/13・

10/11・11/8・12/6



参加者募集
申込不要
当日参加OK



キッズフレンズ

Q.どんな会ですか？

A. 地域の子どもたちを招いての会です。お家の方と一緒に小さなお友だちから保育園、幼稚園、小学校低学年から高学年のお友だちが参加してくれています。

Q.どんなことをしていますか？

A. プログラム
1部は神様を礼拝します。賛美や聖書のお話を聞きます。
2部は季節ごとのプログラムを計画しています。工作やゲーム、お楽しみもあります。

今年度は子どもたちの好きな「動物」をテーマにお話をします。どんな動物が出てくるかな？




2024年

6月22日(土)

13:30開場/14:00開演

入場
無料

ふくわじゅつ こうえん

腹話術公演

演目

「たいせつなきみ」



出演：武田遣嗣先生 と じゅんくん
(桜川キリスト教会 国内宣教師)

場所：白岡福音キリスト教会

お問合せ先：0480-92-6607
火曜～金曜日午前10時～午後5時まで対応可能です。

*お申し込み 不要

*駐車場がありますが、数に限りがございます。
コインパーキングをご利用ください。

公演のあとは、
みんなです。

工作

オリジナルパペット
を作ろう！



当教会はプロテスタントのキリスト教会です。統一教会、モルモン教、エホバの証人などとは一切関係ありません。